

[http://www](http://www.ckkc.kochi-u.ac.jp/)

国際・地域連携センター ニュースレター 〈第23号〉

〒780-8073 高知県高知市朝倉本町2丁目17-47

TEL:088-844-8555 FAX:088-844-8556

<http://www.ckkc.kochi-u.ac.jp/>

編集責任者:吉用武史

はじめに

土佐フードビジネスクリエーター第2期開始 受講生過去最多55名

平成20年度～24年度まで文部科学省の補助により実施した土佐フードビジネスクリエーター人材創出(土佐FBC)は、平成25年度から高知県からの寄附講座として再スタートを切ることになりました。

3月15日～4月26日まで受講生の募集を行った結果、過去最多となる55名からの申し込みを受けました。途中入講できるコースも備えていることから、今後も更に増える可能性がありますので、4月30日時点の人数となります。

受講生の募集にあたっては、高知銀行本店の壁への垂れ幕の掲示、本学附属小学校フェンスや当センター前フェンスへの横断幕の掲示、新聞やテレビ、ラジオなど各種メディアを使った広告宣伝等、様々な試みを行いました。

第2期では受講料を徴収することになることから、受講生が十分に集まるかどうか不安がありましたが、結果として大変多くの方に来ていただくことが出来ました。

県内食品産業の中核人材育成のため、今後も関係者一同、更なる努力をしておりますので、ご支援、ご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

目次

p1 はじめに

p2 地域連携・再生部門

Topic1. 県内12例目の連携協定締結

p3 産学官連携部門

Topic1. 高知県産学官連携産業創出研究推進事業の募集案内

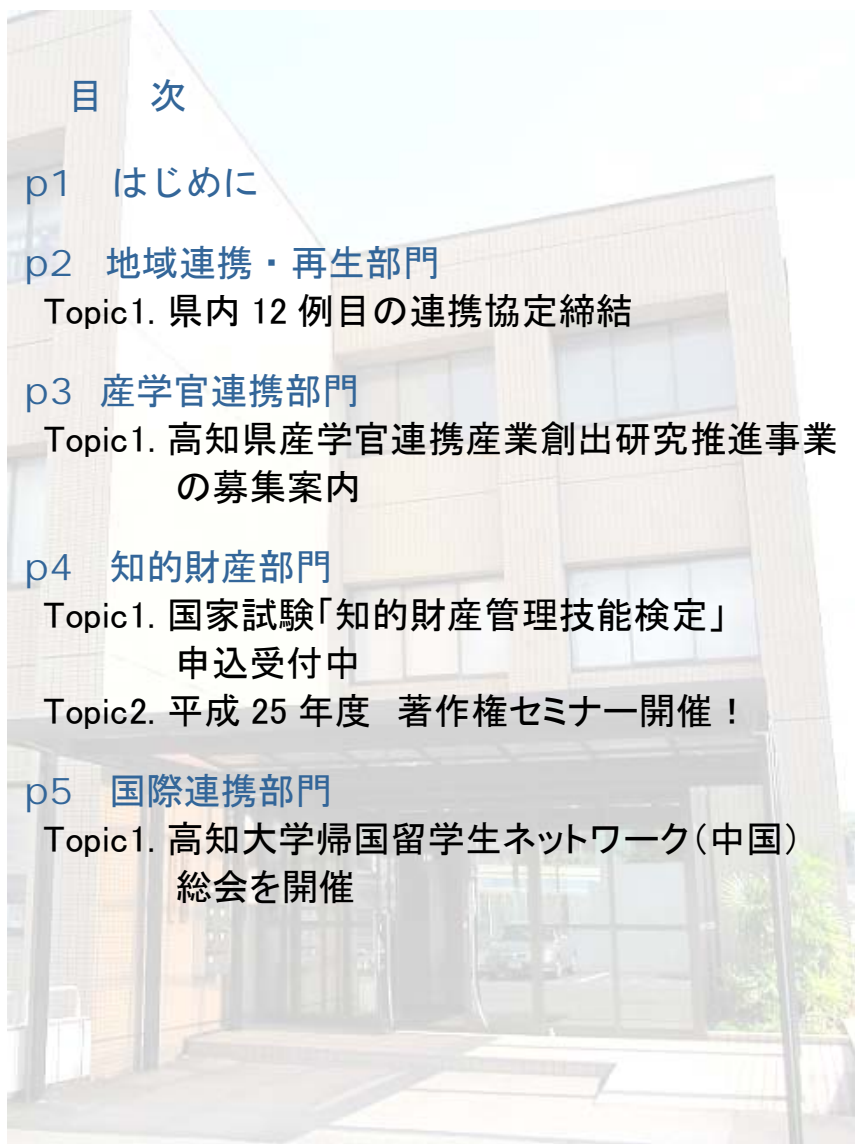
p4 知的財産部門

Topic1. 国家試験「知的財産管理技能検定」申込受付中

Topic2. 平成25年度 著作権セミナー開催!

p5 国際連携部門

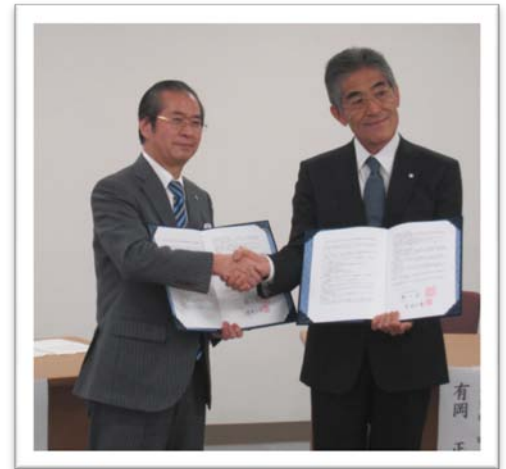
Topic1. 高知大学帰国留学生ネットワーク(中国)総会を開催



Topic 1. 県内 12 例目の連携協定締結 ～高知大学・安田町 連携協定調印式～

平成 25 年 3 月 27 日、高知大学朝倉キャンパスにて、本学と安田町との連携協定が締結されました。本学にとっては、県内の市町村では 12 自治体目となります。

安田町はハウス園芸発祥の地であり、環境保全型農業の先進地です。加えて、マンゴーをはじめとした新興作物普及促進に取り組むなど、農業の普及・発展に意欲的な地域です。また、唐浜地区に化石発掘場があり、数少ない西南日本に点在する鮮新統(せんしんとう:520～160 万年前の鮮新世に堆積した地層)のひとつとして知られており、当時の黒潮や地質構造を探る上で貴重な浅海域の情報が得られる地域です。この地を観光地として、知名度を上げていきたい考えがありました。一方で、特定健診の受診率が低く、がん死亡率が極めて高いという現状もあります。町が健康づくり事業を各種実施しているものの、参加率の低さが問題となっています。



調印式での脇口学長と有岡町長の握手

これら町の背景と課題に基づき、連携する事業内容は、①看護学科を中心とした町の健康づくり事業への参画と支援、②農学部を中心とした農業従事者へのセミナー等の開設、③理学部近藤教授による唐浜化石発掘場の調査・研究、の3つを柱として掲げました。

安田町の課題解決と地域活性化、そして本学の教育・研究の発展のため、これら連携事業を推進していきます。



①看護学科による町の健康づくり事業への参画と支援



②農業振興セミナー



③理学部・近藤教授による唐浜化石発掘場の活用への協力

Topic 1. 高知県産学官連携産業創出研究推進事業の募集案内

高知県産学官連携産業創出研究推進事業（新規事業）の募集案内がありましたのでお知らせします。「産・学」又は「産・学・官」で構成し共同研究を行うものとなっています。

- ・ 研究期間 最長 3 年
- ・ 研究費 最大 2000 万円/年
- ・ 2 件程度の採択
- ・ 県内企業との共同研究
- ・ 事業化が期待できる研究を公募

（研究期間内に技術の確立、期間後に事業化検証、現時点から 5, 6 年後には事業化達成を期待）

応募される場合は、**平成 25 年 5 月 20 日（月）まで**に国際・地域連携センター産学官連携部門（地域連携課産学官連携係）まで提出願います。

－平成 25 年度高知県産学官連携産業創出研究推進事業－（中期テーマ研究委託事業）

県内に新事業・新産業を創出することによって本県の産業振興につなげるため、県内の産学官が連携して実施する、大学等の研究シーズや企業ニーズに基づき、概ね 3 年程度で事業化研究（製品化の研究・短期テーマ）への移行が見込めるなど、将来的に事業化が期待できる新たな研究開発要素を持った中期的な実用化研究（中期テーマ研究）を、公募型プロポーザル方式により共同研究企画提案書の募集を行います（委託事業）。

高知県への企画提案書提出期限

平成 25 年 5 月 31 日（金）午後 5 時 15 分必着

公募事業の詳しい内容、提案書様式等は下記ホームページをご覧ください。

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/151901/h25fy-koubo.html>

【参考:これまでの本学の採択課題】

南海地震による津波被害の軽減と、浸水継続時間を短縮する対策技術の開発

代表機関:高知大学農学部(大年教授) 共同機関:(株)技研製作所

県産未利用有用植物の活用に向けた農商工医連携基盤の構築と事業化

代表機関:高知工科大学 共同機関:高知大学農学部、(株)フタガミ等

動脈・静脈穿刺ナビゲーション装置の開発

代表機関:高知大学医学部(佐藤教授) 共同機関:(有)恵比寿電機

生分解性抗菌ナノ粒子を不織布加工技術と融合させた医療分野への商品開発および農業水産分野への新規抗菌技術開発

代表機関:チカミルテック(株) 共同機関:高知大学農学部等

【学内提出先・問い合わせ先】

高知大学国際・地域連携センター 産学官連携係 伊藤

TEL 088-844-8481, 8555

E-mail kt04@kochi-u.ac.jp

Topic 1. 国家試験「知的財産管理技能検定」申込受付中！ ～専門性の価値をさらに高める！あなたもチャレンジしてみませんか？～



国家試験「知的財産管理技能検定」は、企業・団体・官公庁等で求められる知的財産についての技能およびこれに関する知識の程度を測る国家検定です。

知的財産に関する知識と技能を身に付けた人材は、メーカーをはじめ、情報通信業やコンテンツ業界等幅広い業界で必要とされ、知的財産部や法務部等、理系のみならずあらゆる分野で活躍しています。

知的財産に関する業務に関心がある方や、卒業後の進路を様々検討中の学生の方には、本国家資格を取得することが更に一つの強みとなり、キャリアアップにつながると考えられます。

詳細はホームページ <http://www.kentei-info-ip-edu.org/> をご覧ください。

第15回 知的財産管理技能検定

試験日：平成25年7月28日(日)

申込受付期限：平成25年6月20日(個人Web申込)

試験実施地区：北海道、宮城、東京、石川、長野、静岡、
愛知、京都、大阪、兵庫、岡山、広島、福岡

実施試験種：1級(コンテンツ専門業務)・2級、3級

※1級(コンテンツ専門業務)は学科試験のみ

今後の実施スケジュール → 第16回 平成25年11月24日(日)、第17回 平成26年3月9日(日)



Topic 2. 平成25年度 著作権セミナー開催！

著作権に関する基礎的な理解を深め、もって著作権制度の知識や意識の向上を図ることを目的として、文化庁、高知県主催の著作権セミナーが開催されます。

インターネットでの違法ダウンロード等が話題となる中、身近な問題について今一度、振り返ってみませんか？

平成25年度著作権セミナー

開催日：平成25年10月30日(水)

会場：高知会館 〒780-0870 高知市本町5-6-42

対象：一般の方、教職員、図書館職員、美術館・博物館職員、行政職員

参加申込・問合せ：高知県文化生活部 まんが・コンテンツ課

TEL 088-823-9711 FAX 088-823-9296



Topic 1. 高知大学帰国留学生ネットワーク(中国)総会を開催

3月30日(土)、上海において高知大学帰国留学生ネットワーク総会(中国)を開催しました。

帰国留学生33名、来賓1名(高知県上海事務所西川所長)、本学関係者8名の計42名が参加しました。第一部では、本学の菊地副学長及び上海海洋大学鐘教授の挨拶、本学の木下教授による講演が行われました。第二部では、同窓会会則の改定、同窓会役員を選出や出席者全員による自己紹介や近況報告があり、盛大に懇親会が行われ、相互交流を深めました。

2009年に設立された高知大学帰国留学生ネットワーク(中国上海地域)は、今回、中国全土の高知大学帰国留学生を対象とし、名称も「高知大学帰国留学生ネットワーク(中国)」と改称しました。今後、引き続き、対象者の情報収集に努め、同窓会会員名簿の作成に取り組みたいと上海海洋大学教授鐘会長からお話をいただき、本学としても今後継続して新しい卒業生の情報提供をしていく予定です。

